児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年2月15日事業所名こどもサポート教室「きりり」高田校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		パーティションで支援スペースを区切り、適切な環境設定をしています。	お子様の特性に合わせた環境設定をしています。
	②	職員の配置数は適切である	3	1	お子様の状況に合わせて指導員の配置を行っています。	今後も法令を遵守した職員配置をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	お子様によって支援スペースの位置を固定したり、パーティションの配置方法を変えています。	手洗いやトイレに行くまでに段差がある。 →お子様の怪我に繋がらない様、見守り声掛けを強化するなど、配慮させていただいています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		毎朝掃除、入れ替え時に消毒、常に換気を実施し、清潔感を保っています。	今後もお子様・保護者様が心地よく過ごせるよう、配慮していきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		校舎内でミーティングを行っています。	なるべくミーティングの回数を増やし、より良い支援が提供できるようにしていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		定期的に保護者様からの評価・意見を確認させていただいています。	保護者様アンケートの結果を職員間で共有し、改善に繋がるようにしています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		定期的に保護者様からの評価・意見を確認させていただいています。	HPで公開し、事業所内に掲示しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4		現在、第三者による外部評価は行っていませんが、内部職員の定期	内部職員の評価結果を元に改善していきます。

				的な巡回や指導があります。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	定期的に内部・外部研修に参加しています。	定期的に研修を行い、支援の質の向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	6ヶ月に一回アセスメントを行い、参考にしながらお子様に合った個別支援計画を作成しています。	今後も保護者様の要望や、お子様の様子を確認しながら個別支援計画を作成します。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	毎回統一したアセスメント用紙を使用しています。	計画期間ごとにアセスメントを行い、ニーズに合った計画を作成するようにしています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	必要な項目を選択し、支援時の状況や保護者からの情報をもとに支援内容の設定を行っています。	アセスメントに基づいて個別支援計画を作成し、少なくとも6ヶ月ごとに、モニタリングを実施しています。今後もお子様のニーズを考慮し、適切な支援計画を作成していきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	個別支援計画を確認し、活動プログラムの組み立てを行っています。	保護者様の要望・お子様の様子によって個別支援計画を立て、支援に取り組めるようにしていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	校舎内でミーティングを行っています。	ミーティング内で出た意見を保護者様にも共有し、よりお子様に配慮した支援ができるようにしています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	季節の活動を積極的に取り入れています。	個別・小集団とお子様に合わせてフォローをしながら取り組んでいます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4	発達年齢に合わせて月一回の小集団を行っています。	今後もお子様の発達年齢に配慮し、小集団活動を行っています。

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		支援記録の確認や職員間での情報共有を行っています。	ミーティングを通してお子様に必要な支援の確認をしていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		お子様の普段と様子が変わった時や、保護者様からお話しがあった時はすぐに情報共有し、全職員が対応できるようにしています。	情報伝達がすぐできるよう、職員同士での確認を今後も気を付けていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		支援内容・お子様の様子は毎回記録として残し、次の支援の参考にし、改善に努めています。	支援内容を共有し、支援の継続性を考えて内容を検討し改善しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		少なくとも6ヶ月に一回、モニタリングを行い、お子様の様子を振り返り、必要に応じて個別支援計画の変更を行っています。	今後も定期的にモニタリングを行います。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		児童発達管理責任者が参加しています。	該当する利用者様の情報を事業所内で共有し、その内容を伝えられるようにします。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		子ども・子育て支援等の関係者と情報交換する機会を持つようにしています。	自立支援協議会の会議等を通して関係機関との連携を深めていけるようにします。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	3	現在、医療ケアが必要なお子様のご利用がありません。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	3	現在、医療ケアが必要なお子様のご利用がありません。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		保護者様のご希望があれば、関係機関連携と	関係機関連携で情報共有したものは、保護者様に

				して訪問し、情報共有をしています。	もお伝えし、改善していきます。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	「きらり」では就学先へお子様の情報共有をすることは行っておりませんが、関係機関連携として、現在通われている幼稚園・保育園に訪問し、情報共有をさせていただいています。	希望される方にはその都度連携を行い、情報共有をしていきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		港北区社会協議会の研修や外部研修を受講しています。	外部の研修に参加し、お子様の支援に活かせるようにしていきます。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2	「きらり」は室内での個別療育を基本とさせていただいています。	
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	2	定期的に自立支援協議会に参加しています。	自立支援協議会に今後も参加し、連携を深めます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		フィードバックの時間を設け、お子様のその日の様子や今後の課題について確認しています。	お子様に関して共通理解を深めることで、発達段階に合った支援が提供できるようにしていきます。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		4	相談支援にてご希望がある場合、対応をさせていただきます。	こちらからも相談支援について保護者様に声かけをし、話しやすい環境作りに努めます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約の際に説明を行っています。質問が出た時にはすぐ対応しています。	加算が別途つく場合はその都度説明し、不安点をなくせるようにしていきます。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		お子様の特性、保護者様の要望に合わせて個別支援計画を作成し、説明をさせていただいています。	お子様に合った個別支援計画作成の為、相談支援等で保護者様の聞き取りをし、改善していきます。

	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		相談支援を行っています。	相談支援の際に保護者様からの悩み等について確認し、解決策として「きらり」でできる支援を提案していきます。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4	コロナの為室内での保護者会は現在開催していません。ご希望があれば、ZOOM等で開催を考えています。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		相談支援の希望があった場合、すぐに対応できるようにしています。	相談支援の際に保護者様からの悩み等について確認し、解決策として「きらり」でできる支援を提案していきます。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		毎月たかた通信を配布し、また Instagram や Facebook、ブログに定期的に活動内容を載せ、発信しています。	今後も活動内容がわかりやすいように、発信していきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4		鍵付きのロッカーに個人ファイル等保管しています。	管理方法はご指摘がありましたら、都度確認・変更して改善していきます。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		お子様、保護者様の状況に応じて意思疎通や情報伝達ができるよう ICT 等を活用するようにしていきます。	意思疎通・情報伝達がしやすいように改善していきます。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	「きらり」は室内での個別療育を基本とさせていただきます	
非常時	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		教室内にマニュアルを用意し、いつでも見られるようにしています。	ご不明な点に関しては説明し、改善していきます。

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		定期的に室内・室外での防災訓練を行っています。	緊急避難場所を確認し、安全な通路・避難する際の注意点を確認していきます。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		アセスメントを行っています。	事前にアセスメントをし、必要なお子様の情報を確認していきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	食物アレルギーに関しては把握していますが、「きらり」では食品を提供していません。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		記入したヒヤリハットを全職員が見られるようにしています	些細なことでも事故に繋が る可能性のあるものは共有 し改善していきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		校舎内で虐待防止に関する研修を実施しています。	虐待を防ぐために、職員間 で共通意識を持ち、改善し ていきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		契約時に身体拘束について説明し、個別支援計画にも記載していません。	身体拘束が必要になった 場合は保護者様に説明を 必ずし、不安のないように していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高田校保護者等数（児童数）：13 回収数：13 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	4			・もう少し広い空間の方がいいように感じるがなんとも言えない。	国の基準を満たしたスペースとなっていますが、お子様が安全に活動できるよう、パーティション等使用して工夫しております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2			・専門性については職員によって差を感じる。	定期的に社内研修、また外部研修を職員に受講してもらい、「専門性の向上に努めております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	2		1	・パーティションや視覚で分かりやすい工夫がある。 ・おもちゃが少し目に入る所に置いてあるので、刺激になっているかもです。	お子様に応じて物の配置を変えさせていただいております。今後も配慮しながら支援させていただきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	1				毎朝掃除、常に換気、消毒作業をし、清潔な空間を保っています。
適切な支援の	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13				・しっかり面談の時間をとっている。	ありがとうございます。お子様の様子が普段と異なる時や、個別支援計画更新時期に相談支援をさせていただいております。それに

提供							沿って計画の更新をしています。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12			1	・ガイドラインを正確に把握できていないので分かりません。	ガイドラインについてはファイリングして校舎内の本棚に置いていますので、ご覧ください。質問がありましたら、いつでもお声掛けください。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12			1		個別支援計画を支援前に確認し、計画に合った支援を提供しております。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13				・毎回偏りなく提案してくれる。	ありがとうございます。担当制を設けていない為、個別支援計画に向かって複数の職員がアプローチできるように支援させていただいております。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1		5	・まだ入所したてで良く分かりません。	「きらり」は一对一の支援を基本として提供させていただいております。現在は、室内での活動をメインにさせていただいております。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					契約の際に説明を行っています。質問が出た時にはすぐ対応しています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13					契約時、更新時に個別支援計画を作成し、その支援内容について説明しております。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	5		1		相談支援にて、ご希望があれば行う場合もあります。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13					フィードバックでお子様の様子を共有し、共通理解ができるようにしております。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2				個別支援計画更新時期・普段とお子様の様子が異なる時に相談支援をさせていただいております。また、何かございましたら、いつでもお声掛けください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			6	7	コロナの為になし。	コロナの為に、現在、室内での保護者会は実施しておりません。また、ご希望がある場合、ZOOM等での開催を考えております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	1		1		相談支援のご希望があった場合はすぐに対応できるようにしております。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13					お手紙等を配布し、情報伝達をしております。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	1				毎月「たかた通信」を配布し、また、InstagramやFacebook、ブログに定期的に活動内容を載せ、発信しております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12	1				鍵付きのロッカーに個人ファイル等保管しています。
非常時等の	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	1		1		校舎内にファイルを保管しています。また、定期的に地震を想定した避難訓練を行っております。室内で行う

対応							場合と、実際に外まで避難する場合と訓練に取り組んでいます。	
	①	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1		3	定期的に地震を想定した避難訓練を行っております。室内で行う場合と、実際に外まで避難する場合に取り組んでいます。	
満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2			・子どもがどこよりも楽しみにしている事業所です。 ・行かないと言った事はありません。 ・子どもが楽しく通っていて満足です。	ありがとうございます。 お子様が楽しく自分の課題と向き合えるよう、今後も支援させていただきます。
	③	事業所の支援に満足しているか	12	1			・支援士の方によって違います。 ・最近言葉の発達が目を見張るほどです。このまま良い方向に向かっていけると嬉しいです。	ありがとうございます。 職員の支援の質の向上については研修を実施しております。お子様の成長・課題に合わせて支援できるように職員間で話し合いながら支援させていただきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。